

令和5年度

肢体不自由教育部門

小学部

第3学年

⑦学習グループ

年間指導計画

令和5年度東京都立墨東特別支援学校 年間指導計画

部門	肢体(本校)	学部	小学部	学年	第3年	
教科等名	音楽			学習グループ	⑦	
ねらい	(1)音や音楽に耳を傾け、リズムや響きの心地よさ、楽しさを感じる。 (2)楽器や楽器の音に興味をもち、鳴らしたり鳴らそうとしたりする。 (3)曲のリズムを感じて身体を動かしたり、気持ちを表現したりする。					
担当教員	田中智恵子、巖真依子			年間授業時数	35	時間
使用教科書	改訂新版どうようえほん1					
主な指導の工夫	(1)聴覚だけでなく、視覚、触覚を通して、音楽に親しめるようにする。 (2)鳴らしやすい楽器を選ぶと共に、児童の実態に応じた介助を行う。 (3)車いすや介助歩行等で移動し、全身でリズムを感じられるようにする。					
月	単元(題材)名	指導時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点		
				知識	思考	態度
4 5 6 7	春・夏の歌	12	◆ 歌を聴いて発声したり身体を動かしたりして、感じたことを表現する。 ◇ 歌「おおきなあ」「かえるのうた」 ギロの音色に気付いたり、音色を楽しみながら楽器を鳴らしたりする。 ◇ 楽器演奏・ギロ「かえるのうた」 パネルシアターに注目しながら、曲を聴く。 ◇ 鑑賞「ふしぎなポケット」			○
9 10 11 12	秋・冬の歌	14	◆ 歌を聴いて発声で表現する。 歌「秋の空」 ◇ 楽器の音色に耳を傾ける。 ◆ 好きな楽器を選んで、鳴らそうとしたり、鳴らしたりする。 楽器演奏「虫の声」 ◇ 「あわてんぼうのサンタクロース」 ◆ 音楽に合わせて身体を動かし、感じたことを表現する。 ◇ 身体表現「小さな世界」「プレゼントなあに」			○
1 2 3			◆ 歌を聴いて手を叩いたり、太鼓を鳴らしたりする。 ◇ 表現「おんがくのおもちつき」			○

	<p>◆ 伴奏を聴いて、ふしに合わせて太鼓を鳴らしたり鳴らそうとしたりする。</p> <p>◇ 楽器演奏「たいこを鳴らそう」</p> <p>◆ 絵に注目したり、風を感じたりしながら歌を聴き、感じたことを表現する。</p> <p>◇ 鑑賞「ふゆのはら」「こんこんくしゃん」</p>	<table border="1"> <tr> <td style="background-color: #cccccc;"></td> <td style="background-color: #cccccc;"></td> <td style="background-color: #cccccc;"></td> </tr> <tr> <td style="background-color: #cccccc;"></td> <td style="background-color: #cccccc;"></td> <td style="background-color: #cccccc;">○</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #cccccc;"></td> <td style="background-color: #cccccc;"></td> <td style="background-color: #cccccc;"></td> </tr> <tr> <td style="background-color: #cccccc;">○</td> <td style="background-color: #cccccc;"></td> <td style="background-color: #cccccc;"></td> </tr> </table>						○				○		
		○												
○														

※ 評価の観点：「知識」＝知識・技能、「思考」＝思考・判断・表現、「態度」＝主体的に学習に取り組む態度

令和5年度東京都立墨東特別支援学校 年間指導計画

部門	肢体（本校）	学部	小学部	学年	第 3 年	
教科等名	図画工作			学習グループ	⑦	
ねらい	(1)手指を動かして身の回りの素材や道具に積極的に関わる。 (2)色や形、素材の変化に気付き、好みの色や形、素材を見付ける。 (3)自分や友達の世界を見て、感じたことを表現する。					
担当教員	田中智恵子・巖真依子			年間授業時数	35 時間	
使用教科書	「あかちゃんのおそびえほん（5）うごくにぎょうあそび」					
主な指導の工夫	(1)活動前に手指の体操をして、手指を使うことを意識付ける。 (2)自発的な動きを読み取り、言葉で返しながら手指の動きを引き出す。 (3)個々の実態に応じて、道具の持ち手や長さ、太さを調整する。					
月	単元（題材）名	指導時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点		
				知識	思考	態度
4 5 6 7	絵の具を使って描こう	11	◆ 使いたい色を選んで教職員に伝える。 ◆ 絵の具の感触を味わいながら手指を積極的に動かして色を塗る。 ◆ 紙に色がつく様子や、色がにじむ様子に気付き手元に視線を向ける。 ◇ 絵の具、にじみ絵、とろとろ絵の具を使った描画活動	○		
9 10	染めて遊ぼう	8	◆ 素材の感触や布や紙が色づく様子に気付き手元に視線を向ける。 ◇ 草花を使った染物	○		
11 12	粘土で遊ぼう	7	◆ 紙粘土を丸めたり、ちぎったりして手指を動かして形を作る。 ◆ できたものに気付き視線を向ける。 ◇ 紙粘土を使ったリースやマグネット作り			○
1 2	墨で描こう	6	◆ 筆を持って線を描いたり、水の中で筆を動かす。 ◇ 墨を使った描画活動と墨流し			
3	季節の飾りを作ろう	3	◆ イメージをもって素材に関わる。 ◇ お花紙でかざりを作る。		○	

※ 評価の観点：「知識」＝知識・技能、「思考」＝思考・判断・表現、「態度」＝主体的に学習に取り組む態度

令和5年度東京都立墨東特別支援学校 年間指導計画

部門	肢体（本校）	学部	小学部	学年	第 3 年	
教科等名	自立活動			学習グループ	⑦	
ねらい	(1)身体の変形や拘縮を予防し、身体機能の向上を目指す。〔1健康の保持〕〔5身体の動き〕 (2)身近な人を頼りにして、いろいろな人と落ち着いて関わったり、楽しみながら関わる。〔2心理的な安定〕 (3)視覚、聴覚、触覚など、様々な感覚を使うことを通して、課題に気付いたり理解したりして活動に取り組む。〔4環境の把握〕 (4)いろいろな人との関わりを受け止め、自分の気持ちや要求を相手に伝える。〔3人間関係の形成〕〔6コミュニケーション〕					
担当教員	田中智恵子・巖真依子			年間授業時数	715 時間	
使用教科書						
主な指導の工夫	(1)分かりやすい言葉や絵カードを使用し、活動内容を簡潔に伝える。 (2)個々の児童に合わせた教材、教具を使用する。 (3)児童の表出を丁寧に汲み取り、意味付けして返していく。					
月	単元（題材）名	指導時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点		
				知識	思考	態度
通 年	個別の取り組み ・身体の取り組み ・個別学習	600	◆ 身体の変形・拘縮を予防する。 ◆ 身体機能の向上を図る。 ◇ ストレッチ、姿勢変換、寝返り、座位、立位、歩行練習など ◆ コミュニケーション能力を伸ばす。 ◇ 絵カード提示、やり取り遊びなど ◆ 認知能力の向上を図る。 手指操作の学習、音の出る玩具の操作、スイッチ操作、物の永続性の学習、文字・数の学習、絵本の読み聞かせなど ◇	○		
	特設の自立活動	34	◆ 身体の変形・拘縮を予防する。 ◆ 身体機能の向上を図る。 ◇ ストレッチ、姿勢変換、寝返り、座位、立位、歩行練習など ◆ 前庭感覚、固有感覚等への働き掛けを受け止める。 トランポリン、板ブランコ、ホース ◇ スイング、バランスボール等への大型遊具活動。	○		

	<p>安全教育</p>	<p>11</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 認知・コミュニケーション力の向上を図る。 ◇ スイッチ操作、音の鳴る玩具、手指操作学習に取り組む。 ◆ 災害時の対応を身に付ける。 ◇ 避難訓練を行う。 ◆ 交通安全について知る。 ◇ 歩行者シュミレーターなどで体験する。 ◆ 見たり、聞いたりする活動を通して、コミュニケーションの力を伸ばす。 ◇ パネルシアター、ペープサート、紙芝居、大型絵本、再現学習 	<table border="1" style="width: 100%; height: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="background-color: #cccccc;"></td> <td style="background-color: #cccccc;"></td> <td style="background-color: #cccccc;"></td> </tr> <tr> <td style="background-color: #cccccc;"></td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="background-color: #cccccc;"></td> </tr> <tr> <td style="background-color: #cccccc;"></td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="background-color: #cccccc;"></td> </tr> <tr> <td style="background-color: #cccccc;"></td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="background-color: #cccccc;"></td> </tr> <tr> <td style="background-color: #cccccc;"></td> <td style="background-color: #cccccc;"></td> <td style="background-color: #cccccc;"></td> </tr> <tr> <td style="background-color: #cccccc;"></td> <td style="background-color: #cccccc;"></td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> </table>					○			○			○							○
	○																				
	○																				
	○																				
		○																			

※ 評価の観点：「知識」＝知識・技能、「思考」＝思考・判断・表現、「態度」＝主体的に学習に取り組む態度

令和5年度東京都立墨東特別支援学校 年間指導計画

部門	肢体（本校）	学部	小学部	学年	第 3 年	
教科等名	日常生活の指導			学習グループ	⑦	
ねらい	(1)トイレでの排せつの感覚を身に付ける。 (2)排せつに関する介助を受け止め、介助される態度を身に付ける。 (3)食前の準備や片付けを行い、自分でできることを増やす。					
担当教員	田中智恵子・巖真依子			年間授業時数	122.5 時間	
使用教科書						
主な指導の工夫	(1)児童の実態に合った便座や介助マットを使用する。 (2)見通しをもてるように活動前にトイレや給食の絵カードを提示する。 (3)絵カードを提示して排せつの意思を確認する。					
月	単元（題材）名	指導時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点		
				知識	思考	態度
通 年	排せつ	32.5	◆ 排せつがあったことを伝える。 介助に気持ちを向け、言葉かけに応じて協力動作をする。 ◆ トイレで排せつしようとする気持ちを育てる。 出る、出ない、出たなどの排せつに関する問いかけに自分なりの方法で応答する。 ◆ 排せつの前に意思を伝えることがで ◇ 排せつ後のおむつ交換 ◇ 便座に座って排せつする。 ◇ 立位で排せつする。			
	給食準備 食後の片づけ 摂食指導	90	◆ 給食への見通しをもち、自分でできることを増やす。 ◇ 給食袋をもったり袋から食具を出したりする。 ◆ 食後の片付けをする意識をもつ。 ◇ 袋の中に食具やタオルを入れる。 ◆ 一定時間に一定量を食べられるようになる。 ◇ 給食を食べる。			

※ 評価の観点：「知識」＝知識・技能、「思考」＝思考・判断・表現、「態度」＝主体的に学習に取り組む態度

			<ul style="list-style-type: none"> ◆ 野菜の収穫を通して、身近な自然に触れ、親しむ。 ◇ 野菜の収穫 ◇ 野菜スタンプ遊びなど 																
11 12	墨東祭を盛り上げよう	7	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 活動に興味をもち、友達や周りの様子にも気持ちに向けながら活動する。 ◇ 墨東祭の歌、ダンス「JOY」 ◇ 物語の読み聞かせ ◇ 発表練習 ◇ グッズ作り ◇ 事後学習 墨東祭の振り返り 																
1 2	冬の遊びを楽しもう	4	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 冬にちなんだ活動を通して季節を感じたり、楽しい気持ちを表現したりする。 ◇ テーマソング ◇ 「たこあげ」「まめまき」「そりすべり」「足湯」など 																
3	1年を振り返ろう	3	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 1年の学習を振り返り、思い出す。 ◇ テーマソング「おもいでうた」 ◇ 1年間の活動を絵カードや写真カードで振り返る 																
通年	絵本に親しもう タブレットで遊ぼう 大型遊具で遊ぼう		<ul style="list-style-type: none"> ◆ 好きな絵本を見つけ、教職員に伝える。 ◆ 再現学習に意欲的に取り組む。 ◆ 好きなアプリを見つけ、手指を動かして操作する。 ◆ 教職員と一緒に遊具で遊び、楽しさを共感する。 ◇ 絵本の読み聞かせ ◇ 再現活動 ◇ タブレットの操作 ◇ ボールプールなど 																

※ 評価の観点：「知識」=知識・技能、「思考」=思考・判断・表現、「態度」=主体的に学習に取り組む態度